|  |
| --- |
|  2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(18)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr |
| 2024年5月5日　週間祈りカード |
| △産業宣教産業人の絶対やぐら(創37:11) | △レムナント伝道学レムナント自らの絶対やぐら (未来)(イザ6:1-13) | △核心すべての信徒は光を放つ絶対やぐら(マタ5:13-16) | △散らされた弟子たち動く絶対やぐら(Ⅰペテ2:9) |
| Person(人)、Affairs(仕事)、Situation(状況)に中心を置く99.9%の産業人は本質をのがしているゆえ、0.1%人々が本当に答えを受ける。3 Concentration、3 Settings、3 Answers世界を変える奥義になる3集中。プラットフォーム、人を生かす見張り台、御座と疎通するアンテナが立つ3セッティング。問題の中で答えを見つけて、葛藤は越えて、危機が来たとすれば機会。これが3答え。1.三位一体の神様がみことば成就と救いの働きをしておられ、今7・7・7やぐらと旅程と道しるべ、働きが起こり、神の国のことが成り立つ2.やぐらを24味わえば、必ず旅程の中で神様の力が出て来る。そして、永遠の答え(神の国)が見えれば挑戦するのだ3.Rom.16:25-27世々にわたって隠されていたことが、今、成り立つことが25、永遠にあることが今成し遂げられている。□Main1.Gen.12:1-3 「わたしがあなたに示す地に行きなさい」神様の備え→大きな働き1) Gen.37:11ヨセフを通して、神様のみことば成就2) Ex.2:1-10、18:1-27、Josh.2:1-16契約を握ったヨケベデの決断、モーセを助けたイテロ、ヨシュア、カレブ、ラハブ3) 1Sam.1:9-11、16:1-13契約を握ったハンナ。ペリシテを止めたサムエルとダビデ4) 1Ki.18:1-16重要な契約を見たオバデヤ5) Dan.1:8-9捕虜になった理由を知って心を定めたダニエル6) Acts 11:19迫害と危機、大きい迫害のとき、アンティオキア教会は宣教を開始7) Rom.16:25-27この中にいるべき2.Acts1:1-8(Time Schedule)完全に完成させたイエス・キリストの時刻表の中に入るべき1) Acts2:9-11多民族の門2) Acts8:4-8サマリア。だれもできないことを産業人がした。3) Acts8:26-40聖霊の導きで絶対弟子が宦官に会う4) Acts6:1-7、7:1-60立てられた重職者ステパノの死を通して、世界の門が開かれる5) Acts11:19(11:25-28)ステパノの迫害によって、本格的に伝道、宣教を開始3.Field-John.2:12-25産業人が受けるべき祝福が三つの庭1) In Me三つの庭を私の中に2) Church教会、産業現場に3) The placeここに三つの庭を建てるべき□Con.1.Tacit Authority上から与えられる力2.Tacit Power私が持てばパワー3.Tacit Masterpieceだれもまねることはできない作品 | □Introduction(序論)レムナント自体が絶対やぐらIsa.6:1-13に見せられたこと-御座に座しておられる神様、セラフィムとその活動/使命-レムナント育てること□Main1.やぐら、旅程、道しるべを刻印させて神様が造られた私を見つけるべき1)John 1:11-12 (status)神様が造られた私の身分2)John 19:30 (start)イエスが暗闇、地獄、すべての背景、みな終わらせた。最も難しい状況と、うまくできないことが始まり。3) Acts1:3 (Back)神の国のことが背景4) Acts2:1-4 (Answer)聖霊の力が臨在5) 2Cor5:17 (Re-creation)これが再創造6) Gal.2:20 (Christ)私たちの中にキリストがおられるため、サタンが攻撃できない。7) God's Kingdom神の国を成し遂げること2.神様が与えられた私のことを見つけて根をおろせば働きが始まる3.神様が与えられた私の現場1) Acts17:1なぜキリストが必要なのか。わざわい、精神病、地獄の背景を止めることができないため2) Acts18:4なぜ安息日なのか。礼拝と祈りは正しく持って行くべき3) Acts19:8レムナントに大胆に神の国について説明することが答えだ。契約が完全に体質化□Conclusion刻印、根、体質になれば、答えがあらかじめ見える。Covenant契約Vision滅びる現場の答えDream(24)私がすべき24Image(25)私たちの方法は神のかたち、神様の力Practice (永遠)実際的な答えが永遠△レムナントは二つを準備すべき。専門性を持って癒やし準備+他の人が絶対に見ることができない未来準備 | □序論\_始めなければならないこと朝の時間-静けさ、平安、力を受ける時間を持ちなさい。ゆっくりする呼吸を続けてしながら祈るのだ。一日30分する。ものすごい癒やしが起こる。私は一日に3時間する。5秒吸い込んで7秒程度息を吐き出せば、1分に5回呼吸することになる。三位一体の聖霊が私のたましい、私の考えに多く入って来られるように。吸い込んで御座の力が私に臨むように、息を吐き出すときは、適用するのだ。香港に行けば香港側に、思い出す人がいればそちらに。私に対する3時代である過去、現在、未来がなくなる力と5力が生まれる。エペ2:2空中の権威を持つ支配者に勝つ力ができる。すると、CVDIPが私に見えて祈りが始まる。それとともに、3つの庭の教会を置いて祈るようにになる。三位一体の神様が導かれる道が私の旅程になるように祈る。10の奥義、10の土台、5つの確信が生まれれば、勝利することができるという確信が与えられる。9つの流れ、一生の答えを受けて与えることができるように、すべての旅程は御座のキャンプとなるように。7旅程は現場やぐらを建てる祈りが続けて答えで来て、7道しるべで絶対やぐらを建て始める。ヨハ19:30カルバリの丘の契約-完了した。使1:3オリーブ山の契約- 40日間神の国のこと、使2:1-47マルコの屋上の部屋の体験、使11:19アンティオキア、使13:1-5宣教地に出て行くとき、答えから受けたアジア、使16:6-10マケドニアに、使19:21ローマに昼-応答、祝福確認 あらゆる事を祈りに変えることができる。夜-深い時間 吸い込んで止めることをもう少し長くして、みことばを整理するのだ。すると、すべての信徒が光を放つ絶対やぐらになる。□本論\_回復1.身分1)ヨハ1:11-12光として来られたキリストが私に臨んだ。2)マタ5:13-16あなたがたは光だ。皆さんが行く所に暗闇勢力がぶるぶる震える。3)Ｉペテ2:9王である祭司で、あなたがたを光として呼ばれた。2.権威1)ヨハ19:30完了した。2)使1:3この働きができるように神の国のことを40日間説明した。3)使2:1-13この契約を握って祈ったところ聖霊に満たされる働きが起こった。3.アイデンティティ1)やぐら(24) - 7やぐら2)旅程(25) -神の国、力を味わう旅程を行くようになる。3)道しるべ(永遠) -絶対やぐらを建てる道しるべが建つ。 | 散らされた弟子たちは三つの単語を覚える必要がある。World Field世界教区。簡単に話せば全世界につながるフィールドだ。Great Fieldすべての副教役者が牧会ができるほど、大教区制を作りなさい。完全に私の牧会ができるべきだ。One Field長老、重職者も、一つの国、一つの地域を握るべきだ。残りのことは全部、これをしなさいと奴隷、捕虜、属国にさせたのだ。このことを正しくやり遂げた人がパウロチームだ。神様がすべての答えをそちら側に与えられたのだ。 |
|  2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(18)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr |
| 2024年5月5日　週間祈りカード |
| △区域メッセージ第18週3超越と永遠の答え(ヨハ4:24) | △聖日１部/宣教祝祭主日連合礼拝世界を抱いた人々(使11:19-30) | △聖日２部世界の中に入った人々(使13:1-5) |
| 私たちは神様の力を実際には信じていない。一番重要な「3超越(Transcendence)」に神様は「永遠の答え(Eternal Answer)」を与えられる。□序論1.World-世の国の人々は食べて、寝ることしか分からない。2.Satan -これを活用してサタンがサタンの国を形成した。12の方法を使った。3.Throne-それゆえ、神様が私たちに神の国の祝福を与えてくださった。→ Prayer(Rev.8:3-5) -私たちが実際に祈りができるなら、三つのことが起こる。使徒ヨハネがパトモス島に島流しされたとき、神様が啓示を見せられた。□本論1.Throne-御座にすべての信徒の祈りが入れられる。この祝福が時空を超越するのだ。1) Peace(calm) -御座の祝福を味わうのは最も平安と静かな時間を味わうこと2) Meaning-意味を味わうことが祈りで最も重要だ3) Concentration -集中だけするのに、力が生じる4) Healing -脳が癒されて健康が回復される5) Power-御座の力が現れ始める。これを味わわなければならない。2.God -霊である神様自体が時空超越だ。1) Gen.1:1-13神様がみことばで天地を創造された。2) Ps.103:20-22目に見えないように時空超越する存在が働く。3) Phil.3:20私たちの国籍は天にある。背景が途方もない。4) Phil.1:3-4パウロのように24祈りができるならば、世界を変化させることができる。5) 237-5000時空超越の答えを分かってこそ、伝道が分かり、祈りで征服して、疎通することができる。6) 3 courtyards -三つの庭に時空を超越する神様の力が注がれてこそ世界福音化される。3.7・7・7祈りは時空を超越する。この祈りをすれば、世界福音化することができる。1) 5000 - 5000種族は、事実私たちは行くことができない。それゆえ、祈らなければならない。2) TCK-RT 7 -レムナント7人がみなTCKであった。TCKが世界福音化する。3) Slave、Captive-237か国を見て、世界福音化のために奴隷として、捕虜として強大国に送った。4) Way -これがみな世界福音化の道だ5) Remnant -残りの者、残る者、残れる者、残す者だ。□結論1.Language -専門性ある言語を勉強させて、全世界に向かって行かなければならない。2.5-1 -重職者とレムナントが組んで五人が一つのチームになれば良い。世界福音化の実際の組織を組むのだ。3.Refugee -多くの難民もいる。彼らが世界福音化に用いられる計画の中に入っている。 | □序論\_世界福音化できる答えを受けるためにする三つのこと1.24できる祈りの課題を握りなさい。目を覚ませば、目を閉じる前、キリストが与えられたことで祈り(マタ6:33、使1:3) - 7やぐら、旅程、道しるべ2.小さい葛藤の中に入っている神様の祝福を逃してはならない1)使11:1-18福音を正しく悟れず、味わえないで過去の考えで論議2)ヨセフの家庭問題はヨセフを世界総理に3)サウル王に苦しめられたことはダビデを世界を動かす人に3.やぐらを変えてしまいなさい1)ステパノの迫害によって散らされた者-迫害を全く恐れなかった。(1)三人の青年-そうでなくても　(2)ダニエル-感謝して祈り　(3)エステル-死なければならないなら死にます2)はじめてキリスト者だと言われる-キリストを正しく知って味わうやぐらを建てる(1)やぐらを変えてエジプトを生かすためにモーセを王宮に送ったヨケベデ(2)主を説明すべき人であることを知って偵察する人を隠したラハブ(3)モーセが主がともにおられるという契約でやぐらが変わった(4)荒野で死んだ人々と正しい信仰でカナン入った人々3)キリストの前に立ち返ってきたパウロに初代教会のすべての歴史を説明して宣教師として派遣□本論\_散らされた者たちが1.運命を変えるやぐらを建てなさい1)ステパノの迫害によって散らされたのは宣教の門を開ける時刻表、迫害は始まり2)キリストの光が臨んで伝道者に変わったパウロ2.わざわいを止めるやぐらを建てなさい1)70年イスラエルが滅亡するのを止めるキリストのやぐらを建てなさい2)ローマが滅亡する前にやぐらを建ててローマ福音化しなさい3)イスラエルが散らされる前にはやく福音化しなさい3.次世代を生かすやぐらを建てなさい(会堂)1)会堂でキリストの当為性を説明(使17:1-3)2)安息日ごとに福音を味わう祈りを教え(使18:4)3)本当の答えである神の国について3か月間説明(使19:8)※キリストを正しく教えなければならない(マタ16:16)1)創3:15 　2)出3:18 　3)イザ7:144)ペテロが受けた祝福-教会、よみの力x、天国の鍵(マタ16:17-19)※アンティオキア教会が受けた答え-光の経済、宣教経済、レムナント経済回復□結論\_子どもに教えること1.祈りが何か教えれば幼い時タラントが発見できる2.世界福音化する力を養い、世々にわたって隠されていたことを教えて、3.未来のやぐらをってるように助けなければならない。※礼拝と祈り回復 | 神様が願われるその中に入った人々。私たちが世界福音化することができるのか。こういう錯覚をする時が多い。□序論1.神様の備えを見つければ良い。1)出3:1-20本当の備えが残っている。2)I列19:1-21 7千弟子、エリシャ3)使1:1、3、8キリストが40日間神の国のことを説明、聖霊の力を待ちなさい。地の果てまで証人になる。2.Key(Authority)-見つける鍵は力を受けること△朝、夜に祈って、昼にすべての答えが発見できることが基準。7やぐら続けて祈りなさい。7旅程、続けて祈りで旅行しなさい。7道しるべ、絶対やぐらを続けて祈りで先に建てなさい。答えを受けるようになって、現場では応答を見るようになる。未来は絶対答えが出てきて、解答が伝えられる。朝、夜で祈ることが24味わい。神様の力で旅程を行くことが25待つ。永遠のこと、絶対やぐら見えれば挑戦3.正確な契約が見える。1)使9:1-15イスラエル、異邦人、王たちの前に立てるための選びの器2)使11:25-26イエス様がされたことを説明するためにバルナバを付けられた3)使27:24(19:21)(23:11)(27:24)パウロが握った正確な契約→神様が引用→危機のとき、主の使いを□本論1.始まりの奥義1)使13:1-5聖霊が示されることが出て来る時まで祈り2)使13:5-11、12暗闇を先に縛る、総督が恵みを受けた3)使14:14-20基準が弟子-テモテ(わが子、真の息子、祈りの中にある者)2.ターニングポイントの奥義-門が閉ざされたら味わって待ちなさい1)使16:6-10幻のうちにマケドニアに　2)使16:11祈り場-先にしたこと3)使16:11-15リディア　4)使16:16-18悪霊につかれた者を癒やし5)使16:19-40監獄で働き3.征服者の奥義-次世代、会堂1)使17:1-9キリストの当為性Iテサ1:3、5信仰の働き、望みの忍耐、愛の労苦、聖霊と力と強い確信2)使18:4祈り　正しく学べば終わり3)使19:8御座の祝福が臨むことが答え、この力を持ったのが背景□結論1.ネフィリム(使13) 2.精神病(使16) 3.わざわい(使19)時代を止める者と教会を用いられる。△器を大きくすること、できることからしなさい。はやく多民族長老、教役者、確実な多民族レムナントがいれば立てなさい。3つの庭、金土日時代を開きなさい。レムナントが来れば、重職者の家に招きなさい。重要な人材をわざわざ探しに行きなさい。 |